

プロ野球選手から本物を教わる

アスリートプロ



エラーは罰ジャンプ。守備練習で和気あいあいとする少年たち



(左から)千葉ロッテマリーンズの国吉佑樹選手、元横浜DeNAベイスターズの山本武白志選手、田村代表、元横浜DeNAベイスターズの松尾大選手、元福岡ソフトバンクホークスの吉住晴斗選手



バッティングの正しい構え方を教わった

アスリート支援などを手掛ける(一社)アスリートプロ(福岡市西区下山門2丁目、田村丈代表理事)は11月26日、佐賀市立野球場で野球教室を初開催した。

田村代表は2016〜19年に横浜DeNAベイスターズで投手を務め、現在は社会人アメフトチーム「otonari(おとなり)福岡SUNS」の選手。「少

年たちにスポーツの楽しさを伝えるのはもちろん、若くして引退した選手が輝ける場を提供したい」との想いで昨年に同法人を設立。今回は田村代表と親交のある元プロ(現役含む)選手4人が駆けつけ、佐賀市から会場提供や集客支援を受け、地元の小学生約120人に投球やバッティングなどを指導した。